

## メッセージアウトライン

週課	第三年 第五課 第一週
単元	ペンテコステ
テーマ	聖霊を受けなさい
タイトル	聖霊によって誕生した教会
テキスト	使徒2:1-4、41-47
参照箇所	使徒2章
暗唱聖句	使徒2:42

導入	「教会って何？」って聞かれたら、みんなはどう答えますか？今日は教会の誕生と最初の教会ではどんなことをしていたのかを聖書から学びましょう。
I	<p><b>約束の聖霊が注がれました。(2:1-4)</b></p> <p>A. イエス様が昇天された後、約束の聖霊が注がれました。(1-3)</p> <p>B. みんなが聖霊に満たされて、他国の言葉(異言)で神様を賛美し始めました。(4、11)</p> <p>C.</p>
II	<p><b>聖霊によって教会が誕生しました(2:41)</b></p> <p>A. 聖書のメッセージを受け入れた人たちがいました。</p> <p>B. 洗礼を受けた人たちがいました。</p> <p>C. 3000人ほどが、イエス様の弟子になりました。</p>
III	<p><b>聖霊によって教会は成長しました(2:42)</b></p> <p>A. 使徒たちの語る神の言葉を堅く守っていました。(聖書)(42)</p> <p>B. パンをさいて、イエス様を礼拝していました。(聖さん式)(42)</p> <p>C. 神様に祈っていました。(祈り)(42)</p>
結論	聖霊によって誕生した教会は、聖書の教えを守り、お互いに交わることを大切に、十字架にかかり甦ったイエス様を礼拝し、一緒に祈る者たちの集まりです
適用	教会学校のお話しをよく聞き、実行していますか？年齢が違っていても教会学校のお友だちと仲良くしていますか？聖霊によって誕生した教会は、十字架のイエス様を礼拝し、お互いのために祈り合っていく者たちの集まりです。(お互いの祈祷課題を出し合っても良いかも)
備考	



## メッセージアウトライン

週課	第三年 第五課 第二週
単元	ペンテコステ
テーマ	聖霊を受けなさい
タイトル	聖い霊
テキスト	使徒4:32-5:11
参照箇所	使徒11:24、ヨハネ16:8、Iヨハネ1:9
暗唱聖句	Iヨハネ1:9

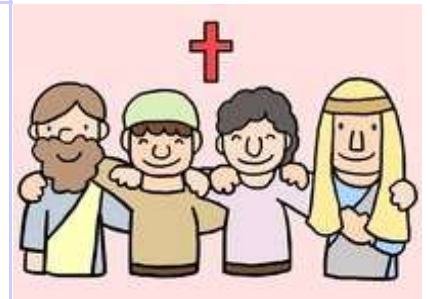
**導入** 言えそうで、心から素直になって言えない言葉って何だろう？ その1つが「ごめんなさい」だと思います。どうして「ごめんなさい」って素直に言えないんだろう？（考える時間を持つ）今日は素直に「ごめんなさい」と言えなかった人のお話しが出てきます。

**I 教会は、聖霊に満たされていました。(4:31-37)**

A. 聖霊に満たされていた教会には、乏しい人はいませんでした。(4:34)

B. 聖霊に満たされていた教会のみんなは、心を一つにして、捧げものをしていました。(4:32、34)

C. 聖霊に満たされていたバルナバは、神様の前に正直で助け合う心を持っていました。(4:36-37、11:24)



**II アナニヤとサツピラは、献金をごまかしました。(5:1-11)**

A. アナニヤとサツピラは、偽った献金を持ってきました(2)

B. ペテロは、ごまかすことは聖霊への欺きだと言いました。(3-4)

C. アナニヤとサツピラは、ショックのあまり息がたえてしまいました。(5-10)



**III 聖霊は、聖い霊です。(5:3-4、8-9)**

A. 聖霊は、人の心の中を知っています(5:3-4、9)

B. 聖霊は、偽ること、だますこと、罪を隠すことを嫌います(5:3-4、9)

C. 聖霊は罪を示し、悔い改める機会を与えます(5:8)



**結論** 聖霊は、私たちの罪を示し、悔い改めに導く聖い霊です。

**適用** 罪は放っておくと、カビや癌細胞のように、どんどん増え広がっていきます。今、私たちの中に、隠している罪、ごまかしていること、嘘をついていることはないでしょうか。誰も知らなくても聖霊は知っています。そしてその罪をイエス様の十字架の血潮で聖くしたいと願っています。今、勇気を持って祈りの中で告白し、罪を悔い改めましょう。私たちを悪や罪から聖めてくれます。(Iヨハネ1:9)



**備考**

## メッセージアウトライン

週課	第三年 第五課 第三週
単元	ペンテコステ
テーマ	聖霊を受けなさい
タイトル	ステパノ～赦す力
テキスト	使徒6:3、5、10-15、7:54-60
参照箇所	
暗唱聖句	エペソ4:32

導入	「あのことだけは、赦せない」ことってありますよね。「あやまったら赦してあげよう」と思うこともあるよね。でも、赦せない心を持ったままだと苦しいよね。どうしたら人を赦すことができるのでしょうか？
I	<p><b>ステパノは、聖霊に満たされた人でした(使徒6:3、5)</b></p> <p>A. ステパノは、御霊と知恵に満ちた人でした(6:3)</p> <p>B. ステパノは、評判の良い人でした。(6:3)</p> <p>C. ステパノは、信仰に満ちた人でした。(6:5)</p>
II	<p><b>ステパノは、御使いのような顔をしていました。(使徒6:10-15)</b></p> <p>A. ステパノは、聖霊によって人々にイエス様のことを語りました。(6:10)</p> <p>B. しかし人々は、ステパノを捕まえて嘘のうったえを起こしました。(6:11-14)</p> <p>C. それでもステパノは、御使いのような顔をしていました。(6:15)</p>
III	<p><b>ステパノは、人々を赦しながら殉教しました。(使徒7:54-60)</b></p> <p>A. 聖霊に満たされたステパノは、救い主イエス・キリストを見つめていました。(55-56)</p> <p>B. 怒った人々はステパノに殺到し、石を投げつけました(54、57-59)</p> <p>C. ステパノは、石を投げる人々の罪の赦しを祈りながら殉教しました。(60)</p>
結論	聖霊に満たされる時、人々を赦す力が与えられます。
適用	悪口を言われたら、言い返したくなります。意地悪をされたら、仕返しをしたくなります。「相手があやまったらゆるしてやろう」と思います。でも、相手があやまらないのに、その人を赦す力を聖霊は与えてくれるのです。もちろん間違っていることは間違っているとすることは必要です。でも赦すことも忘れてはいけません。イエス様も私たちが悔い改める前に、罪を赦してくれました。愛するよりも先に愛してくれました。そんなイエス様を見つめながら、聖霊によって赦す力を頂きましょう。今、「あのことだけは赦せない」と思っていることを、十字架のイエス様を思いながら一緒に祈りましょう。聖霊なる神様は、赦す力を与えてくれます。
備考	





## メッセージアウトライン

週課	第三年 第五課 第四週
単元	ペンテコステ
テーマ	聖霊を受けなさい
タイトル	バルナバ～慰めの子
テキスト	使徒9:26-28、15:36-41、11:22-24
参照箇所	使徒11:22-24、IIテモテ4:11
暗唱聖句	使徒11:24

導入	みなさんには、どんなニックネームがありますか？今日は、ヨセフという本名ではなく、バルナバというニックネームで呼ばれた人のお話です。
I	<p><b>バルナバは、聖霊に満たされていきました。(使徒4:36、11:22-24)</b></p> <p>A. バルナバは、本名ではなく、「慰めの子」という意味の呼び名でした。(4:36)</p> <p>B. バルナバは、励ます人でした。(11:23)</p> <p>C. バルナバは、聖霊と信仰に満ちた人でした。(11:24)</p>
II	<p><b>バルナバは、サウロを助けました。(使徒9:26-28)</b></p> <p>A. サウロはみんなから恐れられていました。(26)</p> <p>B. バルナバは、サウロを皆の前に連れて行き、サウロのことを説明しました。(27)</p> <p>C. サウロは、みんなと一緒に神様の働きができるようになりました。(28)</p>
III	<p><b>バルナバは、マルコを励ました。(使徒15:36-39、IIテモテ4:11)</b></p> <p>A. パウロは、マルコを連れて行くことに反対しました。(15:38)</p> <p>B. バルナバは、マルコを連れてキプロスへ伝道に行きました(15:39)</p> <p>C. やがてマルコは、パウロにとって役に立つ者と変えられました。(IIテモテ4:11)</p>
結論	聖霊に満たされている人は、人を慰め、助け、励ますことができます。
適用	みんなから嫌がられたり、仲間外れにされている人が周りにいませんか？失敗したり、苦手なことがあって悩んでいる人が周りにいませんか？その人のために祈って聖霊の力を頂いて、励ますために声をかけたり、教会学校に誘ってみましょう。バルナバが、サウロ(パウロ)やマルコが主に用いられていくための助けになったように、あなたも聖霊の力を頂いて、誰かを慰め、励ますことができます。
備考	



## メッセージアウトライン

週課	第三年 第五課 第五週
単元	ペンテコステ
テーマ	聖霊を受けなさい
タイトル	テモテ～力と愛と慎み
テキスト	IIテモテ1:7-8
参照箇所	使徒1:8、ローマ5:5、Iヨハネ4:18、IIテモテ2:1、ガラテヤ5:22、Iコリント16:10
暗唱聖句	IIテモテ1:7

導入	誰でも「こわいなあ」と思うことがあります。最近、どんなことを「こわいなあ」と思いましたか？大伝道者パウロを助けたテモテという人がいました。若いテモテは、どうやら臆病で、体も強くはなく、心も弱かったようです。牢獄の中にいるパウロがそんなテモテを励ますために心を込めて書いた手紙があります。どんなことが書かれているのでしょうか？
I	<p><b>聖霊は、力を与えます (IIテモテ1:7-8)</b></p> <p>A. 聖霊は、力を与えます。</p> <p>B. 聖霊の力は、イエス様を証する力です。(IIテモテ1:8)</p> <p>C. 聖霊の力は、苦しみを耐える力です(IIテモテ1:8)</p>
II	<p><b>聖霊は、愛を与えます (IIテモテ1:7)</b></p> <p>A. 聖霊は、愛を与えます。(IIテモテ1:7)</p> <p>B. 愛は、恐れを締め出します。(IIテモテ1:7、Iヨハネ4:18)</p> <p>C. 愛は、臆病を取り除きます。(IIテモテ1:7、Iヨハネ4:18)</p>
III	<p><b>聖霊は、慎みを与えます (IIテモテ1:7)</b></p> <p>A. 聖霊は、慎みを与えます。</p> <p>B. 慎みとは、相手のことを思いやる心です。</p> <p>C. 慎みとは、自制することです。</p>
結論	恐れたり、臆病になることがあります。そんな時、お祈りをし、聖霊から力と愛と慎みとをいただきましょう。
適用	次の3つの内、どれが自分に足りないかなと思いますか？1. イエス様を証する力(友だちにイエス様のことを話したり、教会に誘っている?)、2. 人を愛すること(お父さんやお母さんの言うことを聞いて何かをしている?、兄弟げんかや友だちを仲間外れにしていなか?)、3. がまんするという慎み(みんながやっているからって一緒になって悪いことをしていないかな?宿題やお手伝いをしなきゃいけないのに、がまんできなくてゲームやテレビに夢中になっていないかな?)今から一緒にお祈りをして聖霊なる神様から頂きましょう!そして聖霊によって「こうできます」と決心して実践していきましょう。
備考	

